

## ◎英語

### ・単語とイディオム

覚えていないものに付箋を貼り、付箋を貼ったものに毎日目をとおす。見るときに頭の中で発音しながら発音とスペルが一致していることを必ず確認する。

### ・長文

1. その 1 文ごとに何が言いたいのかをまとめてそれを文ごとで繰り返し段落での話の流れを捉える。段落で総合的に何が言いたいかを考える

#### ➤ やっておきたい

1. まず問題を解く。
2. 丸つけ、模範解答は映さず、あてているか間違っているかだけを確認する。
3. 1 文ずつ何が言いたいのかを考える。段落でそれをまとめる
4. 間違った問題をもう一度解いてみる

#### ➤ 英文解釈

1. 接続詞や前置詞などで区切る。イディオムで覚えた前置詞に関しては切らない方がよい。
2. 主語や目的語が長い時は動詞との境目を区切り、一番大きな動詞がどれかを必ず確認する。
3. 区切った要素ごとに訳し、それらを隣同士で繋ぐを頭の中で繰り返し、1 文の意味を理解する。この時訳とは全く別の可能性もある。
4. 総合して全体で何が言いたいのかを考える。

## ◎数学

思いついたのをすぐに関したり計算したりするのではなく、その計算の結果何がもとまり、それが本当に必要なのかを考える。最終的にもとまる目測が立ってから計算し始める。グラフをとりあえず書くのはあり。

### ・基本レベル

チャートでどの時にどのような計算をすれば何がもとまるのかを理解し、暗記する。

こんな問題ならこの公式ではなく、どのような情報が与えられたらこの公式を使うというふうに覚える。

### ・模試の大問

チャートレベルの小さな解法を組み合わせで求めたいところが求められないかを考える。

#### ➤ チャート

自分の解答プロセスと模範解答のプロセスの違いを明確にする。

自分の解答に無駄な計算や考えがないか考える。ある場合はなぜ自分がその計算が必要だと思ったかを考え、その上で必要ない理由を考える。それがわからない場合は誰かに聞く。

### ◎物理

- ・ 公式を図や状況とセットで覚える
- ・ 数学と同じで小さいレベルの公式を組み合わせてみる
- ・ 問題を読んでどのような手順なら最後の結果が出るかの筋道が立ってから計算し始める。

### ◎化学

- ・ 有機や無機は基本の用語の理解と暗記が最優先
- ・ 用語を覚えるときは用語だけでなく、用語を聞いたときになんなのかを説明できるまで覚えること。

### ◎丸つけについて

模範解答と少しでも違えば基本的には罰です。

自分の中で納得できていて説明できているからと言って丸をつけてはいけません。

少しでも違う場合はどこが違うのかを明確にした上で、それが問題ないか誰かに確認してから丸をつけるようにしよう。

適当な丸つけの積み重ねで基本的な考え方の常識が身についていないように感じる。

丸つけ中に模範解答を見て、読んで理解するのは中学生まで。なんでそのような解答になるのか、自分がどう考えたらその解答に至るのかを必ず考える。